

## 岡野 昇 氏 (25. 9. 6) のセミナーアンケート / 集計 (62名)

### 1 本日のセミナーはどうでしたか?

- ◎ よかった 60名                      ○ まあまあよかった 2名

### 2 感想をお書きください (※それぞれ、多数の意見です)

- ・ 今まで自分が考えてきたことの根本が揺らぎました。子どもの見方を変えて、多様な面を見ていくようにすることが大切だと思いました。まずは、子どもの話をしっかり聴き、よく見ていこうと思います。
- ・ 環境を変える、見方を変えることによって、大きな変化につながるということがよく分かりました。
- ・ 学び合いについて、言葉だけでなく身体で実感でき、理解が深まりました。
- ・ 学び合いについての考え方が広がりました。明日からの授業で、「分からない」～「納得するまで説明」といったルールを設定し実践していきたいと思います。
- ・ 問題を起こす子どもは、問題を提起してくれていると考え、見方を変えていく…、いろいろと勉強になりました。
- ・ 教師が聴くことの大切さを改めて考えさせられました。
- ・ 日々の授業で理想を追うだけでなく、現実をしっかりと受け止め、逆の考え方からも始めてみるということを考えていきたいと思います。
- ・ 教師の役割について、根本的に問い直すことができました。これまで、いい授業がしたいという思いを強く持っていましたが、「出過ぎない、人を頼る、相手を信じる、待つ」といった姿勢の大切さを身体で感じる事ができたように思います。
- ・ 身体を使って理解するということが実感できました。
- ・ グループや学び合いについて、身体を使って「見える化」していただき、分かりやすかったです。
- ・ 一般的に「これが大切だ」「こうするべきだ」と言われていることの意味を考えなおし、「こうしていこう」と思えるようになりました。
- ・ 授業づくり、学級づくり、学校づくりの土台となることを分かりやすく、楽しく教えていただけたと思います。
- ・ 「教えて」を授業の真ん中において、学び合っていけるような学級づくりをしていきたいと思います。
- ・ 子どもとの距離の取り方、関わり方をしっかり考えていきたいと思います。
- ・ 学級の人間関係のとらえ方について身体を使って教えていただきました。また、枠にとらわれない授業づくりの具体例も教えていただけたので、実践につなげていきます。
- ・ 「学校は楽しい場」、「自分の力でやり抜く子」…といったことを全否定するというは？ そのことがお話の中で納得できました。矛盾だらけの固定観念に凝り固まっていたように思います。目から鱗です。
- ・ 「身体技法」という学び方、とても勉強になりました。岡野先生のテンポのいい、おもしろいお話に飽きることなく時間を過ごしました。

### 3 野口芳宏先生にお聞きしたいこと

- ・ 教師という立場でありながら、丁寧で正しくきれいな文字が書けません。筆順も自信がありません。これからどのようなことに心がければいいのでしょうか、参考にする書籍によって、様々違いがあります。子どもに指導する際のポイントを含めて、聴かせていただきたい。